

2009年度

科目名	宗教学A			コード	53010
担当教員	貫名 讓			単位数	2
配当	人間1	講時	金曜日3限	単位数	2
開期	前期	講時	金曜日3限	単位数	2
授業テーマ	宗教と仏教の基礎的理解				
目的と概要	<p>本学は、「大乘仏教の精神と、真宗の宗祖・親鸞聖人の御教え」を理念として建てられた大学です。その理念を具現化するのが、宗派・情操教育の一環として行われる「お花まつり・報恩講」などの宗教行事と、宗教学という学問的体系として展開される「宗教学」(講義)です。どちらも慈悲の精神(相手を思いやる心)の重要性と、大乘仏教の真髓を究極のレベルにまで高められた親鸞聖人の人生観を通して、人としての心を学ぶ場です。そこで、「宗教学A」の講義では、まず宗教を社会現象の一つとして捉え、構造を学ぶことによって、宗教が持つ特性を考えていきます。これからの人生において何らかの宗教と関わりを持った場合に、その本質を見極める能力を育成するものです。次に本学の「建学の精神(理念)」に関わる大乘仏教の教えと、釈尊(ゴータマ・ブッダ)の生涯と思想をみていきます。</p>				
成績評価法	総合評価(平常点・試験)				
テキスト	経験論の宗教学／荻野勝行・貫名讓共著／杉山書店				
参考書					
履修に当たっての注意・助言					
講義計画					
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション:講義の概略と進め方 2. 宗教の発生・展開と機能 3. 宗教と死生観 4. 宗教の種類、宗教的行為と宗教 5. 科学と宗教 6. 釈尊の生涯 7. 仏教の教えの基礎(1) 8. 仏教の教えの基礎(2) 9. 大乘仏教の教え 10. 浄土教と阿弥陀仏 11. 日本仏教 12. 聖徳太子の仏教観 13. 南都(奈良)仏教 14. 平安仏教 15. 試験 					